

2016春夏展「茶碗抄－茶碗を楽しむ10の法則－」



茶碗トークShow

作る人 × 売る人 × 使う人

5月21日(土)午後2時から午後3時半まで
＜会場：マグノリアホール＞



作る人：陶芸家 村田浩一郎氏
売る人：北川昭雲堂 北川正治氏
使う人：三丘園茶店 宮川宇一氏

それぞれ立場の違う3名を迎えて、
「茶碗」についてのアレコレを、
様々な角度からご紹介！

当日、春夏展「茶碗抄」前編入館者は無料でご聴講いただけます。

午前10時より座席引き替え券を配布いたします。
美術館受付にて入館券をご呈示下さい。
(定員100名)

講師プロフィール

作る人 陶芸家 村田浩一郎先生



昭和42年岡山県に生まれ。若くして作陶をはじめ。1999年に京都八幡で松花堂庭園にて個展を催した事を皮切りに、毎年大阪・京都の百貨店や美術館を中心に個展を開催し、好評を博している。

井戸茶碗をはじめとする朝鮮系の茶碗や、志野や瀬戸黒などの美濃焼の茶碗など、意欲的な制作活動を行っている。

窯は兵庫県たつの市にある邑田子大開窯。邑田子の邑とは「むら」であり、村田をもじっており、敬愛する川喜田半泥子に因み名付けられたという。

売る人 美術商
北川昭雲堂3代目店主 北川正治氏

昭和35年大阪府池田生まれ。高知大学人文学科卒業後、京都の茶道具商赤坂商店にて10年間修業する。現在は北川昭雲堂の3代目店主。他に株式会社大阪美術クラブ常務取締役、大阪美術商協同組合専務理事を務めている。



使う人 三丘園茶店 店主 宮川宇一氏

昭和42年大阪府池田市生まれ。大学卒業後、一般企業に勤めた後、京都宇治の茶問屋にて修業し、家業を継ぐ。現在三丘園4代目店主。



聞く人 阪急文化財団学芸課長 仙海義之

日時：5月21日（土）午後2時から
場所：逸翁美術館内マグノリアホール
聴講料：当日入館者は聴講無料

主催：公益財団法人 阪急文化財団
問合せ：072-751-3865
(午前10時～午後5時、月曜休館)

2016春夏展
「茶碗抄 - 茶碗を楽しむ10の法則 -」

前編：4月9日（土）～6月5日（日）
後編：6月11日（土）～8月7日（日）

※前編後編で全て展示を入れ替えます※



公益財団法人 阪急文化財団

HANKYU CULTURE FOUNDATION